

平成 27 年 12 月 16 日
常磐共同火力株式会社

勿来発電所の排出ガス量データにおける虚偽報告について

当社、勿来発電所（所在地：福島県いわき市佐糠町大島 20 番地）におけるボイラー燃焼排出ガス量データ（注 1）について、実測値と異なる数値を自主測定結果報告書に記載し（注 2）、いわき市へ報告を行っていたことを確認しました。

これまでの調査により、このような虚偽報告は少なくともデータが存在する平成 12 年頃から継続して行われており、6 号機から 9 号機において、確認されております。（注 3）

実際の数値と異なる虚偽報告をしていたこと、またこうした報告が長期間に及んでいたことについて、いわき市を始めとする福島県の皆さまに、多大なるご心配とご迷惑をおかけ致しましたことに、心から深くお詫び申し上げます。

当社では、危機管理対策本部（本部長：取締役社長 小泉俊彰）及び社内調査委員会（主査：常務取締役 小野寺雄一）を立ち上げており、社内調査委員会を中心に、虚偽報告の調査、原因究明を徹底的に実施していくとともに、再発防止策の策定を鋭意進めてまいります。

（注 1）ボイラーで燃料を燃やした際に発生する排出ガス量を測定したデータ。

（注 2）当社はいわき市との「公害防止協定」に基づき、2 か月に 1 回以上ばいじん濃度を測定し、それに併せて排出ガス量も測定を行い、自主測定結果報告書に記述したうえ、半年毎にいわき市環境監視センターへ報告をしております。なお、硫黄酸化物濃度（SOx）・窒素酸化物濃度（NOx）・発電量・排ガス温度・排ガス濃度については、「公害防止協定」第 7 条に基づき、テレメータ（遠隔地から伝送された測定量を計測・記録する装置）によって、いわき市へ測定値を常時送信しております。

（注 3）現時点において、ばいじん濃度測定時（2 か月毎）の実測データを検証したところ、大気汚染防止法に基づく排出基準を超えるデータは確認されております。

以上

（問い合わせ先）

常磐共同火力株式会社

本 社 総務部長 正木 良成 TEL03-3256-5411（代表）

勿来発電所 副 所 長 高田 暁 TEL0246-77-0211（代表）

○勿来発電所の概要

	6号機	7号機	8号機
出力	175,000kW	250,000kW	600,000kW
運転開始年月日	1966(昭和41)年 11月30日 ※2015(平成27)年 11月20日廃止	1970(昭和45)年 10月26日	1983(昭和58)年 9月9日
使用燃料	重油	石炭・炭化燃料・ 木質ペレット	石炭・炭化燃料・ 木質ペレット

	9号機	10号機 (IGCC) ※不適切な扱いは確認されて いません
出力	600,000kW	250,000kW
運転開始年月日	1983(昭和58)年 12月15日	2013(平成25)年 4月1日
使用燃料	石炭・重油・炭化燃料・ 木質ペレット	石炭

以上